

令和4年度（2022年度）行政評価シート【個表】

令和 4 年 6 月 3 日

評価対象事業		評価者	学校施設課長 下澤 敦	
教育-13	小学校施設管理運営事業	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	主管課	学校施設課
		<input type="checkbox"/> 法定受託事務	関連課	教育総務課
総合計画上の位置付け	分野	学校教育	施策の方針	学校施設の管理・整備

1 事業の目的

対象	市立小学校16校
意図	小学校の施設・設備の機能を維持するため。
効果	児童の安全・安心な教育環境を整える。

2 令和3年度(2021年度)に実施した事業の概要

<ul style="list-style-type: none"> <li>・法令等に基づく小学校施設の点検等を委託等により実施した。</li> <li>・小学校の教育環境を維持するためトイレ清掃等を委託により実施した。</li> <li>・小学校の教育環境を維持するため修繕等を実施した。</li> </ul>
---

3 事業を構成する事務事業(最小事業)実績

枝番号	事務事業	実施した主な事業 (主な経費等)	指標(単位)	令和3年度		令和4年度	達成度
				指標(実績値/目標値) 事業費(決算/当初)(千円)		指標(目標値) 予算額(千円)	
01	小学校施設法定点検等事業	各種法令等に基づく小学校施設の法定点検業務委託料等	-	- / -	-	-	-
02	小学校施設維持管理等事業	小学校施設の清掃業務委託料等	-	12,610 / 14,319	-	15,111	-
03	小学校施設維持修繕等事業	小学校施設の維持修繕料等	-	28,396 / 29,481	-	30,503	-
04				/			
05				/			
06				/			
07				/			
08				/			
09				/			
10				/			
		財源内訳	国県支出金	/			
			地方債	/			
			その他特定財源	672 / 540	540	540	
			一般財源	113,457 / 126,342	139,575	139,575	
			事業費の合計(千円)	114,129 / 126,882	140,115	140,115	
		人件費(千円)		11,381	10,760		

4 この事業に関わる職員数(毎年度4月1日時点)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
正規職員等	1.5	1.5	1.4			
会計年度任用職員	0.0	0.0	0.0			

## 5 評価結果

### (1) 最小事業評価

枝番号	事務事業	指標分析の推移、目標未達の理由	上位施策にどう寄与したか、構成する事業としての妥当性	事業実施上の課題、改善点
01	小学校施設法定点検等事業	法令等に基づく必要不可欠な経費のため。	全ての児童生徒が安全に安心して学校生活を送ることができる教育環境整備に寄与した。	—
02	小学校施設維持管理等事業	小学校の施設の機能維持や安全確保に必要不可欠な経費のため。	全ての児童生徒が安全に安心して学校生活を送ることができる教育環境整備に寄与した。	—
03	小学校施設維持修繕等事業	小学校の施設の機能維持や安全確保に必要不可欠な経費のため。	全ての児童生徒が安全に安心して学校生活を送ることができる教育環境整備に寄与した。	長寿命化改修や改築を見据えた計画的な整備が必要。
04	0			
05	0			
06	0			
07	0			
08	0			
09	0			
10	0			

### (2) 視点別評価

効率性	事業費の削減余地はないか		1 事業費の削減余地はない
	事業の外部化(民営化・業務委託等)はできないか		1 実施済み
	関連・類似する事業の統合はできないか		3 統合できる事業はない
妥当性	各事業の実施に対する市民ニーズはあるか		1 市民ニーズは変わらずにある
	民間によるサービスで代替できる事業はないか		3 民間によるサービスで代替できる事業はない
有効性	事業の上位施策に向けた貢献度はどうか		1 目的達成のために適切な手段(最小事業)である
公平性	受益者負担は公正・公平か	△.負担未導入	△-2 受益者はいるが、今後も公費により全額市が負担すべきものである
協働	市民等と協働して事業を展開しているか	△.協働未実施	△-2 市民等と協働して実施する事業はない
			協働実施済の場合のパートナー

### (3) 総合評価

※最小事業評価を踏まえて、今年度以降の取組方針等を記載する

【今後の方針】  拡充  改善・変更  現状維持  縮小  休止・廃止  
 老朽化が進む施設及び設備の緊急性や優先度を考慮しながら、限られた予算の範囲で順次修繕を実施することにより、教育環境の維持に努めていく。

**【参考】**

**◎事業実施に係る主な指標**

指標(単位)								単位
指標設定理由		年次	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
		目標値						
		実績値						
		達成率						

指標(単位)								単位
指標設定理由		年次	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
		目標値						
		実績値						
		達成率						

**◎他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)**

比較事項								
団体名	鎌倉市							
他市実績								

当該事業実施に伴う 他市比較に関する考え方	
--------------------------	--